広報にいつ
発行所　新津市役所
発行人　新津市役所
総務企画課
電話　代表550番
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回発行

九月定例市議会
水害対策と諮問議案集中
特別職報酬　水道料金　など引き上げきまる

九月二十一日に招集、十月十一日に閉会した九月定例議会は、当面する諮問題について一般質問が行なわれましたが、とりわけ水害防止対策に関係する質問が集中し、これら災害の未然防止万全の策を講ずべきことが力説され、市当局からもこれに対応する今後の施策等について答弁がありました。

この議会で可決された主な議案はつぎのとおりです。

◎九月三十日で任期満了の市教育委員会委員（一人）及び九月二十六日で任期満了した固定資産評価審査委員会委員（三人）に、左の方々が再任されました。
◇教育委員　西窓政舞（七日町）
◇固定資産評価審査委員
坂上七三郎（本町二）・荒木政太郎（西目本）・佐藤清之助（善道町一）

◎七・一七水害の被害者に対する市税及び国民健康保険料の減免に関する条例の一部改正。
この減免条例の改正点は、今まで対象者は所得百二十万円以下の者に限られていたが、今回の改正で二百万円まで範囲が拡げられました。

◎水道条例の一部を改する条例制定と水道料金の変更について。
今度の条例改正は、用途、業種等による類別の変更（従来九類に区分されていたものを七類に）と使用料金及び超過料金、量水器使用料の改正を規定するもので十月から適用されることになります。
事業変更の方は、最近の給水量の激増によって夏季には各地に断水や低水圧地区が続出しています。今後の増に備えて、昭和四十九年までに給水人口八万人、一人一日最大給水量四百五十ℓ、一日最大給水量三万六千tを目標に急拡張事業を行なおうとするものです。その第一期工事は昭和四十二年～四十三年に総工事費三億二千万円（内起債三億円）自己資金二千万円で実施に移されることになります。

◎市の特別職等の報酬引き上げ案について。
七月の臨時市議会に提案されて継続審査になっていた報酬引き上げの件は、この議会で次のように決りました。

（月額）

市長	十二万五千円
助役	九万五千円
収入役	八万円
議長	三万六千円
副議長	三万一千円
議員	二万八千円
教育長	七万五千円以内
教育委員	一万円
監査委員	二万円
教育委員長	一万一千円
教育委員	八千五百円
会長代理	八千円
委員	五千五百円
委員	五千五百円
委員	四千五百円
選管委員長	五千五百円
選管委員	四千五百円
選管委員	四千五百円
その他の各種委員	日勤

◎廃棄処理について
下興野から中野までの一ケ字の廃棄処理を要望するもの
◎防災用排水ポンプの備え付けについて。金沢町一丁目は降雨の度に浸水し住民は安住できない状態であり、また、農地等、土木事務所、また、農地事務所から中心になって実施し、大規模な浸水排除計画を恒久対策として進めています。
構想は排地内の各主要幹線を拡巾したり、また各所にある排水機場のポンプを大きなものに取り替えることなどです が、何分にも広い排地のことで、概算で経費を想定しても千億円以上もかかるのではないかと考えられています。
市の財政力、土地改良区の財政力だけではとても負担に耐えきれないので、この事業は県営事業として取り上げて貰い、大規模な浸水排除計画を恒久対策として進めています。
◎学校教育施設設置について。金津小中学校校庭は、文化的発展に期すると共に、教育面からの要望もあるので実現を望む。
◎市民会館建設について。市勢の進展は市民各層の文化的発展に期すると共に、教育面からの要望もあるので実現を望む。
◎日室町ポンプ場施設の改修整備等について。
◎清水入浴場増設について。新築町には現在消火栓が少なく有事の際に心配があるので増設を要望する。
◎市民会館建設について。金津小中学校校庭は、文化的発展に期すると共に、教育面からの要望もあるので実現を望む。
◎日室町ポンプ場施設の改修整備等について。
◎鹿瀬地区の下水道について。七・一七水害では床上浸水した地区に及び国道の一部が冠水したので、ポンプの増強施設の改修、機場の改修を要望するもの
◎新潟小中学校プール建設について。金津小中学校は、金給食が四十二年度に実施できるよう要請するもの
◎山谷地内排水路の改修について。山谷地内の貧困地区の排水路の改修を要望するもの
◎水害防止対策関係　秋

人口動態
（昭和41年9月末日現在）

人口	57,019
世帯数	12,111

（9月中）

出生	66	死亡	22
婚姻	173	離婚	3
転入	173	転出	167

信号をよく守り、可愛い園児たちが歩道の渡りぞめをしています
（11日午前9時半、木町4の信号機点灯式のあとで）

水害その原因と対策

七・一七水害以来、市では水害を防止するために、いろいろな対策を講じていますが、以下水害の原因と思われる事項とその対策について概要をまとめてみました。

まず原因として考えられることは、
① 短時間に集中的な降雨であったこと。
② 農近山林の開拓や農地の宅地転用などが急激に進み、じゅうらいと比較して各所に遊水地帯がなくなってきていること。
③ 各排水路が農道の出水で埋まってきたこと
④ 能代川の改修がおくれていること。
⑤ 街の中心部から、川と鉄道線路に囲まれ、順調に流水が排出されないこと。
⑥ 街の水は最終的にすべて土地改良区の排水路を通って来増の排水機で小阿賀野川、信濃川に排出されているのであるが、耕地内の水路の巾員が充分でなく、また、排水機の機能も充分でないこと。
⑦ 市内の水路や側溝にゴミなどが捨てられ流れを妨げていること。
などが考えられます。

このような原因に対する万全な対策としては、どうしても根本的に排水路、排水ポンプなどを拡張する必要があるのでこれと取り組む一方、応急的にどうすればよいかなど検討しています。

市内の排水路はすべて土地改良区の排水路と排水機に頼って行なわれているわけですが、もともとこれは耕地の灌漑と雨水排除のための処理のために設定されているもので、七・七水害のように、拠に市内に流れ込みますと、耕地内に流れ、また、流水の状態が永く続けば作況に重大な影響を及ぼすことは当然です。
水が高いところから、低いところに流れるのは当りまえと言っても、現在のまえと言って、農家の方々に随分迷惑をかけることになりますので、市では、土地改良区と話しあい、また、農地事務所、土木事務所と話し合って農地事務所から中心になって実施し、大規模な浸水排除計画を恒久対策として進めています。
構想は排地内の各主要幾地を拡巾したり、また各所にある排水機場のポンプを大きなものに取り替えることなどですが、何分にも広い排地のことなのであり、概算で経費を想定しても千億円以上もかかるのではないかと考えられています。
市の財政力、土地改良区の財政力だけではとても負担に耐えきれないので、この事業は県営事業として取り上げて貰い、大規模な浸水排除計画を恒久対策として進めています。
◎学校教育施設設置について。金津小中学校校庭は、文化的発展に期すると共に、教育面からの要望もあるので実現を望む。
◎山谷地内排水路の改修について。山谷地内の貧困地区の排水路の改修を要望するもの
◎水害防止対策関係　秋

排水能力を検討
線路下の樋管とりかえ

市内に溢れた水は、すべて磐越線・信越線・羽越線などと鉄道線路の下を通って土地改良区の排地内の排水路から小阿賀川に信濃川に流れ排水機で排水されていますが、現在線路の下を通っている樋管は大体四百ミリから六百ミリ程度のもので、排水機能が充分でないので国鉄当局と話しあって磐越線・信越線・羽越線などの三百ミリを六百ミリに、磐越線　新津駅附近の三百ミリを六百ミリに、磐越線　新津駅寄り堀出神社裏附近四百ミリを六百ミリに変更した排水機で、信越線　新津駅寄り堀出神社裏附近四百ミリを六百ミリに、信越線　新津駅寄り堀出神社裏附近六百ミリを在線路の下を通っている樋管を大体四百ミリから六百ミリ程度のものに、その他国道のものは床浸を実施し、また、管の大きさは適当と思われるので排水機能に支障を来していないものは取替え、または補修を実施することで話し合っております。
実施は国鉄側で列車を徐行させながら行ない、建設省の負担等については、協議を進めており、近く結論が出次第工事にかかることになっています。
……○……○……○……

市街地水路を床掘り
田家・中沢線など十水路

市街地の排水をスムーズに行なうために、次のとおり各水路の江波床掘り工事を実施します。
床掘りは平均五十センチメートル前後の予定で、この床掘りによって排水は相当原調になるものと期待しています。
◎新津小合線（本町四丁目から山谷町を経て小合郵便局裏まで約三千四百米）
◎山先新架町線（労働基経営の負担等について協議を進めており、近く新架町まで約千百米）
◎下興野線（宮佐薬理容店裏から穂波・下興野町を経て北上池まで約千三百米）
◎善道排水路（保線区裏から排水路鹿島覚路排水路まで約千百米）
◎善道北部線（税務署附近から電修場脇を経て約五十米）
◎善道西部線（新津駅前から保線区横まで約六百米）
◎田家中沢線（四家駅防線から妙本寺前中沢を経て大道川まで約九百五十米）
◎田家中沢線（中沢県道から大道川まで約百五十米）
◎新町裏線（第二小前から新町大橋脇まで約四百八十米）
◎大通り二号幹線（旧県道中沢橋から信越本線まで約五百米）
◎善道排水路（鹿島覚路排水路から善道北部線まで約百五十米）

「田家・中沢は分流案で」
田家・中沢地区の水害を排除

田家中沢地区の水害を排除するためには現在のゴルフ場等を話し合いを進めていますので、近く解決するものと考えています。

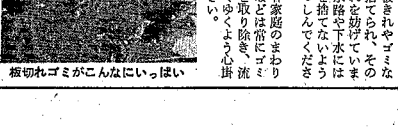
能代改修は急務
―危険度は加治川のつぎ―

能代川は十数年来、その流下流のあちらこちらで部分的な改修が進められ、まだ全体的に満たない状態です。
県下の中小河川のうちいわれる能代川を市街地の中心部にかかえて、どうしても短期間の進めて貰わなければ、安全に生活もできず、また都市の発展も阻害されるので、能代川改修促進期成同盟会（斎藤の代表幹事）を通じ、またそれ他いろいろな方法で国や県に対し改修予算の増額を要請しています。
見渡した大部明るいのとなり県の河川課でもなるべく取り上げてくれると約束しています。
今後改修が促進されると、川巾を拡げることや、堤防を直すために、どうしても地元関係者の協力を得なければ解決できないことがたくさんあると予想されますので、その際には、積極的に協力下流下流のあちらこちらで部分的な改修が進められ、まだ全体的に満たない状態です。
県下の中小河川のうちいわれる能代川を市街地の中心部にかかえて、どうしても短期間の進めて貰わなければ、安全に生活もできず、また都市の発展も阻害されるので、能代川改修促進期成同盟会（斎藤の代表幹事）を通じ、またそれ他いろいろな方法で国や県に対し改修予算の増額を要請しています。
見渡した大部明るいのとなり県の河川課でもなるべく取り上げてくれると約束しています。
今後改修が促進されると、川巾を拡げることや、堤防を直すために、どうしても地元関係者の協力を得なければ解決できないことがたくさんあると予想されますので、その際には、積極的に協力下さることを望んでいます。

能代川流谷地内の改修工事

水路にゴミを捨てないで

市内の各水路にゴミなどを捨てるのをやめてください。
七・一七水害以来たびたび水害を受けましたが、その原因の一つとして、各水路に板きれやゴミなどが多く捨てられ、そのために、流れを妨げていますので、水路や下水にはゴミなどを捨てないようご厳重につつしんでください。
また、各家庭のまわりの下水溝などは常にゴミ砂利などを取り除き、流れがうまくゆくよう心掛けてください。



板切れゴミがこんなにいっぱい

能代川すじ
排水ポンプ増設

能代川筋の洪水排除のため次のとおりポンプを増設します。予定で準備を進めています。
〔本町二丁目、西堤防外地（善道町二丁目）〕
現在のポンプを若干上流に移転、三百ミリのポンプを新設します。
〔新町大橋上〕
現在のポンプを新規のものと取り替え、小屋移転。
〔日室町地内〕
ポンプ取り替え。
〔金沢町二丁目池端〕
ポンプ新設。
その他既設のポンプは、「可搬式ポンプ一台を増強。
金沢町一丁目の流水地区については検討中です。

能代川すじ
排水ポンプ増設

能代川筋の洪水排除のため次のとおりポンプを増設します。予定で準備を進めています。
〔本町二丁目、西堤防外地（善道町二丁目）〕
〔日室町地内〕
ポンプ取り替え。
〔金沢町二丁目池端〕
ポンプ新設。
その他既設のポンプは、「可搬式ポンプ一台を増強。
金沢町一丁目の流水地区については検討中です。

流する排水路、山先小合線と道路整備を兼ねて、また、被害を与えている市街地の確保と川の床下げ実施を要請するもの
◎新潟小中学校プール建設について。水無事故の防止と流水の汚染防止による衛生上及び学童の保健体育の向上のためプール建設の実現を要請するもの
◎水害防止対策関係　秋

業地区（桂山荘下より大通川筋及び女坂下地区）を中心に旧山先、中沢等の根本的な水害防止対策を要請するもの
◎新津市内の流水の汚染処理問題について。新津郡北部地区の第七工組地区、田家・穂積・中村・東島・西島等から流れる汚水のために多くの被害が出ているので、汚水処理設の増額を要請するもの